

# 膵癌に対する FOLFIRINOX療法

(レボホリナート+オキサリプラチン+イリノテカン+5-FU)

DRPHW\_DRPHW\_1

2014年01月14日 承認

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《SYPID》	氏名 《ORIBP_KANJI》様	年齢 《SYAGE》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m <sup>2</sup>
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ( )	コース目	実施サイクル コース予定	【調製指示】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				放射線併用 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		

Day1 ( / )

Day2 ( / ) ~ Day3 ( / )

**本管(中心静脈ポート)**

ルート確保後、主管は止めること

生理食塩水 100mL

**側管**

開始時 (30min)  
パロノセトロン 0.75mg/50mL  
アロカリス 1V  
デキサート6.6mg 1V  
(リン酸エステル換算 8mg)

(2hr)  
5%ブドウ糖 250mL  
オキサリプラチン mg

(2hr)  
5%ブドウ糖 250mL  
レボホリナート mg

(2hr)  
5%ブドウ糖 250mL  
イリノテカン mg

(全開でdiv) (2分程度で)  
生理食塩水 20mL  
フルオロウラシル mg ←50mLの容器から 30mLを破棄

(全開でdiv)  
生理食塩水 50mL

(46hr)  
生理食塩水 140 mL  
フルオロウラシル mg  
★全量140mLに調製

(インフューザーポンプを使用)

《治療翌日より2日間服用》

**デカドロン錠 1回 4錠を  
1日2回(朝昼食後) 服用**

**終了後に自己抜針※**

※ 自己抜針について  
初回は本人及び家族に指導し、 自己抜針してもら

FOLFIRINOX療法

標準投与量:

L-OHP	85 mg/m <sup>2</sup>	day1
I-LV	200 mg/m <sup>2</sup>	day1
CPT-11	180 mg/m <sup>2</sup>	day1
5-FU	400 mg/m <sup>2</sup>	(bolus)
5-FU	2,400 mg/m <sup>2</sup>	(46hr持続)

2週毎